

これからの林業経営を支える壊れにくい低コスト路網 つくり方等を紹介するDVD、補完テキストの概要について

平成18年6月
九州森林管理局

1 制作の目的

地球温暖化防止をはじめ、森林の発揮する公益的機能を維持・増進するため、人工林については伐期の長期化、複層林化、針広混交林化等が求められています。

いずれも間伐を繰り返していく必要がある中で、開設は低コストながら長期にわたり繰り返し使用できるタフな路網の整備とともに、この路網に高性能機械を組み合わせた生産性の高い作業仕組みを構築していくことが課題となっています。

このため、九州森林管理局では、先進的な路網整備を十年にもわたり進めている高知県大正町（現在、四万十町）をモデルに、同町より講師、オペレーターを招き、局署職員、事業者等関係者の参画した現地検討会を数次にわたり実施し、低コストながら壊れにくい道づくりを実現するための基礎を学ぶことができました。また、素材生産の高能率化に取り組み方々からも貴重な資料等をご提供いただきました。

| | | | | |
|-------|-----|-------------|-------------|----------|
| 平成17年 | 7月 | 北部ブロック現地検討会 | 福岡森林管理署管内 | 参加者約100名 |
| | 11月 | 南部ブロック現地検討会 | 西都児湯森林管理署管内 | 参加者約350名 |
| | 12月 | 大正町現地視察 | | |
| 平成18年 | 5月 | 現地検討会 | 西都児湯森林管理署管内 | 参加者約200名 |

今回制作したDVD及び補完テキストは、こうした活動の中で得られた知見や資料等をもとに、壊れにくい低コスト路網のつくり方を管内に広く普及・定着していく目的で構成・編集したものです。

2 DVD、補完テキストの概要

(1) DVDの概要

水のコントロール、作業仕組みをよく考えた線形（ルート）の決め方、開設時にける表土ブロック積み工法の採択、現地調達資材を活用した構造物の作設など、低コストながら壊れにくい道のつくり方を、実映像、CG等を用い、ナレーション入りで分かりやすく解説しています。（時間約45分）



<メニュー画面>

1. はじめに
2. 設計編
3. 開設編
4. 利用編
5. おわりに

Play All

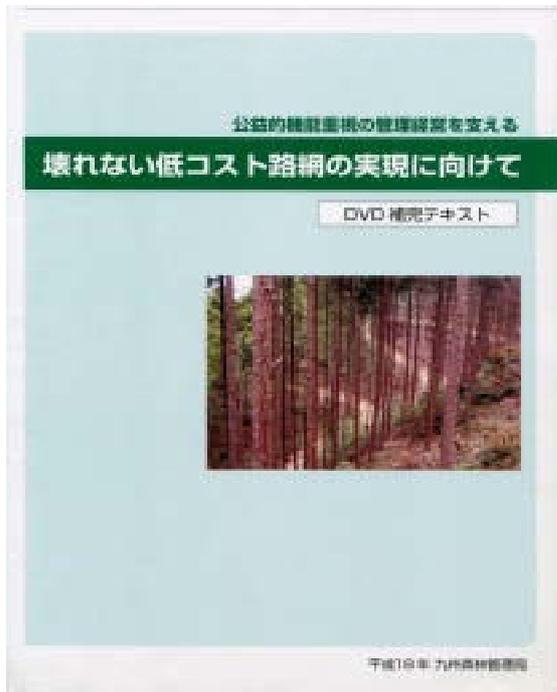
<各内容>

制作の狙い等
線形（ルート決め）を担う署職員に設計の仕方を解説
開設を担う事業者オペレータに具体の施工方法等を解説
路網と組み合わせた高能率の作業仕組みを紹介
道づくりを通じて実現したいこと等
全編通し

(2) 補完テキストの概要

線形設計の具体的な仕方及び現地への落とし方、表土ブロック積み工法の施工方法及びこれを応用したS字状搬出路の開設方法、現地調達資材を活用した各種構造物及び作設方法をより詳しく理論的に解説しています。

また、地形・地質等から道を開設してはいけないところ、路網整備で林業経営が一変し改善されること等も盛り込んでいます。



補完テキストの構成（目次）

- はじめに
- 線形（ルート）の描き方
- 開設作業の基礎
- 開設作業の仕方
- 1 伐開の留意点
- 2 表土ブロック積み工法による開設の仕方
- 3 S字状搬出路のつくり方
- 構造物の作設
- 開設機械等
- 林内作業路と林道及び作業道の在り方
- 道づくりの限界地
- 道に整合した作業仕組み（事例）
- 路網整備で一変する林業経営
- おわりに

3 提供

管内の各森林管理署、開設を担う林業事業者等に配布することとしています。
なお、九州森林管理局内外の多くの皆様のご要望に corres 応するため、ご注文により提供することとしています（4200円（消費税込み）送料実費）。お問い合わせ先は、次のとおりです。

企画内容については、

九州森林管理局 森林整備課長 つるぞのしげゆき 鶴園重幸
TEL：096 - 328 - 3681

入手方法等については、

（財）林野弘済会熊本支部 担当 きよた てる 清田輝
TEL：096 - 354 - 2251
Fax： " - 355 - 7163